キャラクター名: 鴉丸律／戮

プレイヤー名:

シンドローム	バロール バロール	ワークス	UGNチルドレンB	カヴァー	UGNチルドレンB
オプショナル		年齢	14歳くらい（推定）	性別	♀
覚醒	素体	衝動	嫌悪	初期侵食率	31 %
出自	複数の兄弟姉妹	経験	裏切られた	邂逅	保護者：百目鬼一臣、五代アスナ

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	0	1			1
感覚	2	1	2	1		6
精神	4	0	0			4
社会	2	0	0			2

HP	26
行動値	16
(非装備時)	16
戦闘移動	21
全力移動	42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6		ＲＣ	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	3	2	調達		
運転：			芸術：らくがき	1		知識：			情報：UGN	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
斥力の矢	射撃	6r+5	0	8		ｺｽﾄ2/ﾏｲﾅｰで作成。攻撃力[LV*2]
小さき魔眼	射撃	6r+6				ｺｽﾄ3/R間の攻撃＋[LV*2]
		0				
放たれた刃<イジェクションアウル>	射撃	12r+5	0	28		ｺｽﾄ5/魔眼Lv7前提。ｺﾝﾄﾛLv3＋瞬Lv5＋斥Lv7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
【思い出の一品】赤い髪飾り	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
戦闘用人格（戮）	P 同情	N 恐怖		
五代アスナ	P 幸福感	N 不安		
百目鬼一臣	P 信頼	N 食傷		
月森晶	P 尽力	N 猜疑心		
羽生創治	P 誠意	N 不安		
久留依咲	P 尊敬	N 劣等感		
柳葉百合斗	P 連帯感	N 不安		

最大財産P:	4	残り財産P：	2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
小さき魔眼(7)	7	3	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動	ー	
効果：	そのラウンド内の攻撃ダメージ＋[LV*2]							
斥力の矢(7)	7	2	ﾏｲﾅｰ	ー	自身	自動	ー	
効果：	そのシーン間射撃武器作成・装備（攻撃力[LV*2]、命中-1）							
コンセントレイト：バロール(3)	3	2	ﾒｼﾞｬｰ	ー	ー	ー	ー	
効果：	C値をーLV							
瞬速の刃(5)	5	3	ﾒｼﾞｬｰ	視界	対決	ー	ー	
効果：	判定ダイス＋[LV+1]							
黒の咆哮(5)	2	4	ﾒｼﾞｬｰ	ー	ー	対決	80%	
効果：	攻撃＋[LV*4]、ダイスー2個							
斥力障壁(7)	7	2	ｵｰﾄ	視界	単体	自動	ー	
効果：	HPダメージが適用される直前に使用。ダメージをー[1D+LV*3]。1回/R。							
グラビティガード(5)	3	3	ｵｰﾄ	至近	自身	自動	ー	
効果：	ガード時に宣言。ガード値を＋(LV)D。							
【メモリー】緒方レミ	1	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
効果：	助けてくれた人。家族みたいだった人。今でも、大事な人。							
【メモリー】桂市の皆	1	ー	ー	ー	ー	ー	ー	
効果：	わたしの大事な場所。それはいつまでも変わらないと思う。							
吸着	1	ー	常時	至近	自身	自動	ー	
効果：	戮に切り替わったら髪と裾を靡かせる。							
効果：								
効果：								
効果：								

「Twilight Horizon」用　経験点70点まで

からすま　りつ／りく
外の世界、日常をほとんど知らない黒尽くめの少女。任務などの予定がない限りはUGNの施設に籠もっている。
人見知りがちで必要最低限の会話をしないが、何を話したらいいのか分からないだけで人嫌いではない。
一番古い記憶はFHの実験施設だが、律はそれをUGNの研究施設だと思っている。
昔たくさんの兄弟、姉妹がいたと思っており、事実彼らは存在し、多くが研究の犠牲となっている。
「居なくなった」と思っているのは彼らが死んだからというのもあるが、単に実験施設から逃げ出し居場所が変わったためである。
戦闘用人格である「戮」とは頻繁に意識が入れ替わっていたため、当時の記憶が曖昧である。
施設から逃げ出したのは戮の方。それが10年ほど前。
脱走後はレミに保護され、UGNへ。戦闘用人格のコントロールを訓練し、意図しない入れ替わりはしなくなりつつある。
しかし律自身は記憶が曖昧になることに恐怖があり、本来の自分は「戮」の方なのではないかと思わずにはいられない。
かく言う戮は律の記憶を引き継ぐものの、律を主人格だと認めそれなりに大事にしている。というか大事。

律：わたし／あなた・呼び捨て、戮：あたし／あんた・呼び捨て。レミに対してはどちらからもさん付け。
「斥力の矢」に使うための千枚通しを常に持ち歩いているが、無い場合はあまり拘らず砂利でもなんでも使う。
それでも刃、気にしない。
律がレミに貰ったと思っている赤い髪飾りは、戮が選んだものである。
人格が入れ替わるタイミングは基本的には強い衝撃を受けた時だが、最近では意図的に入れ替えることも可能にはなっている。
ただしそれを律がやりたがるかと言えば別問題である。